

ストップ風しん!

妊娠を考えているなら早めの予防接種を!

妊娠中の女性、とくに妊娠20週頃までの女性が風しんウイルスに感染すると、赤ちゃん

の目や耳、心臓などに障がいが出る可能性があります。これを『先天性風疹症候群』といいます。令和2年に神奈川県で1件の先天性風疹症候群の届け出がありました。

鳥取県では平成31年に1人が風しんと診断されました。

風しんは予防接種で予防できます!生まれてくる赤ちゃんを守るには、風しんにかからないよう予防することが重要です。

本町では上記の対象者に風しん予防接種の全額助成を行っています。



風しんワクチン任意予防接種費用助成について	
対象者	①妊娠を希望する女性で風しん抗体価の低い人 ②妊婦の夫(内縁を含む) ③妊婦の同居者 ④妊娠を希望する女性(風しんの抗体価の低い者に限る)の同居者であって、風しんの抗体価の低い人 ※妊娠中の人は接種できません ※今までに本助成を受けたことのある人は対象外です
手続き	場所 智頭町保健センター 持ち物 印鑑 ①の人は風しん抗体価の低いことを証明できるもの ②と③の人は母子健康手帳(妊婦の配偶者及び同居者であることの確認のため) ④風しん抗体価の低いことを証明できるもの。同居している妊娠を希望する女性の風しん抗体価が低いことを証明できるもの
方法	接種 ・医療機関に予約する ・接種日に医療機関へ接種券、接種済証、予診票を持参する

鳥取県では無料の風しん抗体価検査を実施しています。検査方法や対象者については左記へ問合せください。
鳥取市保健所
☎08571-2215694

ひきこもり家族教室のお知らせ

ひきこもりに至る経過はさまざまで、いくつかの要因が重なっているとされています。ひきこもりについて家族同士で交流してみませんか?
予約は不要です。

日時 9月15日(火)

(受付)午前9時45分～
(開始)午前10時～正午

場所

さわやか会館3階多目的室
(鳥取市富安2丁目96)

内容

講話「将来に備えて今からできること」経済的な問題や制度について」

講師

鳥取年金事務所職員

鳥取市パーソナルサポートセンター職員

対象者

ひきこもり状態にある人の家族

※個別相談にも応じます。

【問合せ先】

鳥取市保健所 保健医療課
☎08571-2215616



問合せ先

保健センター福祉課

☎75-4101